

放課後等デイサービス評価表(職員)

実施時期
回収率

令和6年1月
100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分確保されているか	4			
	② 職員の配置数や専門性は適切か	4			
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4			
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	4			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	4			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	4			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4			
	⑩ 保護者の活動の支援や、保護者会等(サロン)の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4			
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	4			
	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	4			
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	4			
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	4			
合計		72	0	0	
割合		100%	0%	0.00%	

各項目についての評価及び課題

⑥	放課後児童クラブとの交流が始まりました。神戸小学校とごうでいんどそれぞれに出向いて交流を行いました。また、神戸小学校学校運営協議会、神戸まちづくりセンターとのかかわりを深めつつ、地域の子どもたちとの交流機会が増えました。今後も継続していく予定です。
⑩	毎月1回、ごうでいんぐカフェを利用した保護者サロンを開催しております。放課後等デイサービスの保護者も参加できるのですが、周知が足りないのかもしれませんが、情報をしっかり伝えていきたいと思っております。

全体としての課題

令和5年度保護者評価との比較では、

はい(R4;81.3%⇒R5;92.8%)、どちらともいえない(R4;11.6%⇒R5;7.2%)、
いいえ(R4;6.6%⇒R5;0.0%)の結果です。

R4課題として挙げられた⑥「放課後児童クラブとの交流についてはR5年度にまずは職員が積極的に児童クラブに見学に行くことを考えています。」については、神戸児童クラブとの交流が始められたことは成果であり、保護者の評価も高かったです。今後も継続していきます。

”どちらともいえない”をさらに減少させるように努めていきます。

まだまだ事業所が学ばねばいけないことが多々あると感じています。事業所として積極的に保護者に働きかけていくこと、そして、今後も丁寧な支援を続けていきますので、ご協力よろしくお願いします。